

# いわみ 議会だより



## 9月定例会

めざせ、自己記録更新!!

岩美郡小学校陸上記録会(9月5日)

- 2 (株)東浜 経営安定のため支援補助金1020万円を9月に支出
- 3 30年度各会計の決算を認定
- 7 6議員が町政を質す
- 14 挑む 議員と議会の自己改革
- 16 新しい中央公民館・図書館オープン 内覧会で聞きました

# (株)東浜 経営安定のため 支援補助金1020万円を9月に支出



東浜レストラン「アルマーレ」（株東浜が町から経営支援を受けて再建を目指す）

## 9月定例会

9月定例会を、9月10日から20日まで、11日間の会期で開きました。  
一般会計補正予算、各会計決算認定など、28議案のすべてを、原案どおり可決しました。

## 主な議案の概要

### 鳥獣被害対策実施隊の設置

捕獲実績は向上しているが、追い払いを主目的に法に基づき設置する。

### 代替バス料金の値上げ

民間路線バス料金改定に合わせ、競合する最低運賃を160円から170円に改定する。170円を超える運賃は据え置く。

### 公民館使用料の改定

中央公民館整備にあたり、使用料を見直した。

### 一般会計補正予算

3388万円を増額して、予算総額を67億8230万円とした。

### 歳出の主なもの

株東浜に経営支援補助金

1020万円

東浜レストラン「アルマーレ」の指定管理者である株東浜に対し、経営支援のため補助する。

集落内除雪活動支援

260万円

自治会などが行う集落内の除雪経費に補助する。

私有造林補助事業

919万円

間伐・木材搬出、作業道整備に補助する。

漁業就業者確保総合対策事業

216万円増額

漁業経営体に対し経費支援を行う。  
漁業研修生が4人から7人に増えたため増額する。

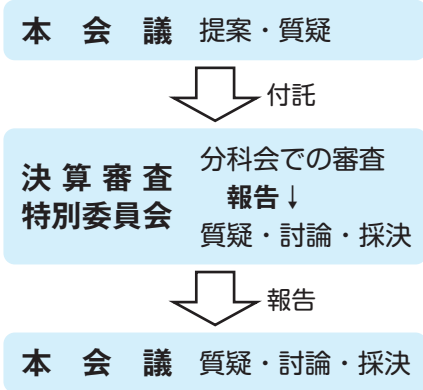


鳥取県から除雪機を借り受けて自治会が集落内を除雪

# 30年度各会計の決算を認定

(4～5ページもご覧ください)

## 決算審査の流れ



## 会計別決算額

(万円未満切捨て)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	71億1208万円	69億6641万円	1億4567万円
住宅新築資金等貸付特別会計	72万円	72万円	0円
代替バス運送事業特別会計	4893万円	4893万円	0円
後期高齢者医療特別会計	1億3710万円	1億3677万円	32万円
国民健康保険特別会計	14億4159万円	14億1543万円	2615万円
集落排水処理事業特別会計	1億1551万円	1億1551万円	0円
公共下水道事業特別会計	4億1846万円	4億1843万円	2万円
介護保険特別会計	16億7029万円	16億3900万円	3129万円
水道事業会計	2億3864万円	2億3366万円	497万円
病院事業会計	19億6768万円	20億5978万円	△9209万円

注：水道事業会計と病院事業会計は、損益計算書（税抜き）による。

## 本会議での主な質疑

### 一般会計決算

#### 〔歳入〕

**柳正敏議員** 多額の収入未済額と不納欠損額が決算されたが、これまでの対応と、今後の取り組みはどうか。

**長戸副町長** 収納調整会議で関係課が情報共有しながら対応している。今後は法的な対応を含めさらに努力する。

**田中克美議員** 生活の実情をつかみ、徴収に取り組むことが必要だと思っがどうか。

**大西福祉課長** 生活の実態を把握した対応をしている。

別に岩美町生活困窮者自立支援連絡会を設置し、生活困窮者自立支援事業につなげている。

**田中克美議員** 鳥取県地方税滞納整理機構との取り組みと、その効果はどうか。

うか。

**杉本税務課長** 技術的助言をもらっており、徴収率も上がった。今後とも連携して徴収に当たりたい。

#### 〔歳出〕

**道の駅の地域活性化拠点づくり事業**

**杉村宏議員** 道の駅の収益向上によって、駅長の給与の補助を取りやめたいが、詳細はどうか。

**飯野産業建設課長** 経営は大きく改善され、最終的な決算剰余金は160万円だ。

**震災に強いまちづくり促進事業**

**柳正敏議員** 耐震診断の最終目標は耐震改修だと思っが、耐震改修までの条件はあるか。

**村島総務課長** 耐震診断を受けても耐震改修の義務付けはない。耐震なしの診断結果については、改修の検討を促したい。

務付けはない。耐震なしの診断結果については、改修の検討を促したい。

### 土曜授業運営費

**田中克美議員** 小学校の瑞風歓迎迎や土曜授業で、教職員の負担が増えているか。

**寺西教育長** 指導時間数の増加は事実。

**柳正敏議員** 土曜授業はやめるべきではないか。

**教育長** アンケートを基に、教育委員会の意見を聞きながら判断したい。

**岩美キッズトライアスロン全国大会開催費補助金**

**柳正敏議員** 大会認知度は上がっているという評価なのに、参加者が減っているのはなぜか。

**教育長** 競技の難しさと、同時期に近隣で大会があるからではないか。

### 集落排水処理事業特別会計決算

**杉村宏議員** 集排の厳し

い経営状況や公共下水道の能力を踏まえて、中期的にどのように考えているか。

### 沖島環境水道課長

厳しい経営を予想しており、施設管理の効率化や施設の統廃合、公共下水道への統合などの検討をしたい。

### 水道事業会計決算

**杉村宏議員** 未処分利益が多額だが、処分をどう考えているか。

**環境水道課長** 未処分利益は、今後給水収益の減少が見込まれており、このままとしたい。

### 病院事業会計決算

**杉村宏議員** 決算書は減損損失にも触れているが、もう少し踏み込んだ説明をすべき。

### 前田岩美病院事務長

減損処理は、現時点で合理的に見積もることが困難である。

# 決算を審査し、29項目で質疑・意見

30年度の各会計の決算を審査し、令和2年度予算などに反映させるため、議長と議会選出の監査委員を除く議員10名で構成する決算審査特別委員会（寺垣智章委員長）を設置しました。

この委員会は、総務教育、産業福祉の両分科会で分担して審査し、各分科会委員長の報告をもとに決算全体の審査を行いました。

議長はどの場面でも参加できるので、審査に参加し意見を述べました。

その結果、いずれの決算も認定すべきものと決定しました。決算審査報告書（HP参照）に記載した29項目のうち主な質疑・意見を掲載します。

## 一般会計

### 〔歳入〕

#### 町税

**問** 町税の主な増減理由はなにか。

**答** 個人町民税は、課税所得及び納税義務者数の増加による増額。

固定資産税は、評価替えに伴う地価の下落、家屋の経年減価による減額。

軽自動車税は、買い替えによる新税率適用四輪車の増加により増額。

#### 交通安全対策特別交付金

**問** 交付金減少の理由はなにか。

**答** 交通違反の反則金を原資にしており、交通違反や人身事故が減少したことが要因ではないかと推測している。

### 〔歳出〕

#### 一般管理費

**問** 町の人口は減少しているが、人件費や職員数はあまり変化がない。適切な職員数を検証するべきだ。

**答** 各課の事業内容を精査し、効率的な業務運営を図る中で、必要な人員を配置していきたい。

#### 支え愛ネットワーク構築事業

**問** 支え愛研修会の開催は減少しているが、委託



事故も違反もない町を願い中学生が街頭広報



要配慮者支援制度説明会（岩本地区）

料の執行率が100%となつていないことをどのように捉えているか。

**答** 30年度は大岩地区で重点的に支え愛マップを推進するという目標に対し、大谷と岩本で研修会を開催することができたため、目標を達成できた

と捉えている。研修会の開催は、手上げ方式になっているため、座談会などで周知推進していきたい。

**意見** 研修会の回数で委託料が変わるものでもないので、引き続き推進されたい。

## 園芸産地活力増進事業

**問** 事業主体は個人でも対象になるか。

**答** 生産作物を道の駅に出荷する2戸以上の生産組織となっている。

**意見** 個人が事業を活用したくても、組織作りがネックとなる。  
関係機関と協力しながら

ら事業主体へ働きかけるとともに、制度の見直しを行い、岩美町産の農産物を増やす取り組みを進められたい。

## 震災に強いまちづくり促進事業補助金

**問** 一般住宅の耐震改修補助金が初めて利用された。  
耐震改修を促進するた

めこの事例を紹介し、制度周知できないか。

**答** 耐震改修の必要な住宅は多くあるので、改修された方の了解が得られれば、改修事例として周知に活用したい。

## 土曜授業運営費

**問** アンケートを取りながら土曜授業を行っているようだが、児童・生徒を中心に考え、総合的に判断し実施すべきだ。

**答** 元年度の実施状況を踏まえ、児童・生徒、教職員、保護者の意見を聴きながら、慎重に検討したい。

## 国民健康保険特別会計

**問** 30年度は特定検診受診率の目標を達成したが、さらなる向上のため、どのように取り組むか。

**答** 病院や検診の未受診者に、検診の重要性を理解してもらうため、職員

が訪問するとともに、県が設置した検診受診勧奨センターと協力し、未受診者への電話勧奨や受診状況などを分析し、効率的に受診を勧めていきたい。

## 病院事業会計

**問** 廃止が決定した介護療養病床の転換先の検討状況は。

**答** 介護療養病床に代えて、介護医療院制度が創設された。  
介護医療院は、交付税措置がなく経営面で大きな影響を受けるため、選択に苦慮している。

町民の医療ニーズに合った病棟運営を慎重に検討している。

**問** 経営、運営面での現状と課題はどうか。

**答** 30年度は大幅な赤字を生じ内部資金が減少するなど、大変厳しい。  
内部留保資金の蓄積もあり、当面は対応可能だが、患者の確保、経費の



地域医療を担う公立病院として期待される岩美病院（ひまわりホール）

削減に努め経営の健全化を図りたい。

運営面では、医療スタッフの確保が困難な状況が続いている。

医療を取り巻く環境が不透明な中、岩美病院が地域医療の完結型の運営を図ることは困難になっており、東部医療圏の医療機関において機能、役

割を補いながら医療ニーズに対応しなければならぬ。

病院間の連携を強化し高度医療から在宅医療につながるシステムの構築と併せ、保健・医療・福祉などの中核として町民の健康や生活を支えていきたい。

## 審議結果と賛否の状況

### 【全員一致で可決、承認等した議案】

議 案		議 案		
<b>条例設定・改正</b>	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	<b>決算の認定</b>	30年度住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算	
	鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例		30年度代替バス運送事業特別会計歳入歳出決算	
	印鑑条例の一部改正		30年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正		30年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算	
	代替バスの設置及び管理に関する条例の一部改正		30年度集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算	
	公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正		30年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算	
	30年度介護保険特別会計歳入歳出決算			
<b>補正予算</b>	元年度集落排水処理事業特別会計補正予算		<b>人事他</b>	東浜レストランの指定管理者の指定
	元年度介護保険特別会計補正予算			固定資産評価審査委員会委員の選任（※）
<b>議員発議</b>	総務教育、産業福祉常任委員会の行政事務調査			教育委員会教育長の任命
	総務教育、産業福祉常任委員会の所管事務調査	人権擁護委員候補者の推薦（3件）		

※宮本純一議員は除斥

### 【賛否が分かれた議案】

提出者	議 案	審議結果	賛否の状況
町 長	元年度一般会計補正予算	可 決	反対：杉村 宏
町 長	30年度一般会計歳入歳出決算の認定	認 定	反対：杉村 宏
町 長	30年度水道事業会計決算の認定	認 定	反対：田中克美

## 請願・陳情審査結果

件 名	結 果	不 採 択 の 理 由	賛否の状況
ハンセン病患者家族に対する救済を求める意見書の提出を求める陳情 提出者：倉吉市湊町328 ハンセン病患者家族に対する政府の謝罪と賠償を求める会 代表 池原正雄	採 択	—	全員一致
日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書 提出者：埼玉県川越市仙波町2-17-34 一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 仲村寛	採 択 (意見書提出)	—	全員一致
「合理化事業計画」の策定についての陳情書 提出者：岩美町大字高山62-1 協同組合岩美町環境事業公社 理事長 田中清一 ほか2名	不採択	この陳情は、町の固有事務である一般廃棄物処理に関わる行政運営を法に基づいて執行することを求めるもので、その限りでは当然のことを述べている。	全員一致
「合特法」に基づく「代替業務」の陳情 提出者：岩美町大字高山62-1 協同組合岩美町環境事業公社 理事長 田中清一 ほか2名	不採択	他方で、陳情者は、陳情趣旨で行政執行の根拠にあげている「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法（略称：合特法）」の対象事業者ではない。	全員一致

## 討 論

**元年度一般会計補正予算** (可決)

**反対** (杉村 宏議員)

瑞風推進事業費の経営支援補助金1020万円について、債務超過の全額町負担は、株式会社東浜の経営責任を明らかにしてから考えるべきだ。

**30年度一般会計歳入歳出決算** (認定)

**反対** (杉村 宏議員)

歳入の出資金返還金400万円は、出資金として成り立っていない段階の債権の返還金の誤りだ。

**日本政府に対し、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書** (採択)

**賛成** (杉村 宏議員)

「沖縄県民は先住民族」と言われている側の、豊見城市議会や本部町議会の思いに同調して、採択すべきである。

## 人 事

(敬称略)

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

任期は、元年10月1日から3年間です。

**山崎加代子** (浦富)

教育委員会教育長の任命に同意しました。

任期は、元年10月14日から3年間です。

**寺西 健一** (浦富)

人権擁護委員候補者の推薦に同意しました。

任期は、2年1月1日から3年間です。

**吉村真知子** (延興寺)

**加藤智恵美** (田後)

**平家 陽子** (浦富)

# 一般質問

## 6議員が町政を質す<sup>ただ</sup>

一般質問は、議員が自らの調査・研究、住民の声にもとづき、町執行部の方針を質し、見解を明らかにさせるものです。

結果として「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。

### 【質問のルール】

事前に質問要旨を通告し、議長の許可を得て質問します。

質問時間は1人30分以内（答弁の時間を除く）で、一問一答方式で何度でも質問できます。

### 9月定例会の一般質問（登壇順）

質問議員	ページ	質問事項（通告書のまま）
森田洋子	8	1 本町の公共交通の今後のあり方について 2 学校給食について
川口耕司	9	1 本町における農業支援・振興策について
田中克美	10	1 町営住宅の連帯保証人制度について 2 同性パートナーシップ制度の制定について 3 町職員とその家族のマイナンバーカード取得を推進することについて
吉田保雄	11	1 町内の観光客の受け入れ体制について 2 ふるさと納税の推移と今後の取り組みについて 3 鳥獣害対策の補修用部品等への補助金制度の実施について
杉村 宏	12	1 町内の救急体制は 2 民間業者への赤字補填は 3 監査法人トーマツの関りと権利保有の証明書類は
升井祐子	13	1 ジビエ解体処理施設を 2 自主防災体制の整備を迅速に

議会だよりでは、内容を要約してお知らせします。

詳しくは、12月ごろから議会事務局や議会ホームページでご覧いただけます。

### 公共交通の今後はどうするのか

森田洋子議員

路線バスを維持しながら  
考えたい  
西垣町長



森田洋子議員

**森田** 5月より高齢者運転免許自主返納支援事業が実施されている。状況と支援策の反応はどうか。

**町長** 8月末時点で20件の申請である。支援は、タクシー助成券8件、バス回数券12件である。昨年は36名の申請で、今年4カ月間で、半分以上の申請がある。さらに制度の周知に努める。

**森田** 公共交通への委託料が、30年度から3年間で1.6倍となる。先を見据えて、地域に合った交通体系の構築に取り組むべきだ。

人口の変動と現状の交通経路の実態はどうか。

**森田** 路線バスの本数、バス停を増やす考えはないか。

**町長** 地域の意見、具体案をいただく中、総合的に見きわめて検討したい。

**町長** 人口は、町営バスの運行当初、昭和53年ごろは約1万6千人、平成27年の国勢調査では約1万1千5百人である。利用人員は、昭和53年ごろ年間22万人、近年は3万人と大幅に減少している。現在は、民間路線バスと、町営バス小田線、田後、陸上線が運行している。

**森田** 町の地域公共交通会議の設置はいつ、どのような議論をしたのか。

**町長** 20年度7月に設置。副町長、バス・タクシー会社、住民の代表、中国運輸支局などのメンバーが、バスの本数、利用者の促進方策などを検討してきた。

**森田** 交通不便地域の改善策、移動手段は考えてないのか。

**町長** 基本は、路線バスを維持し、本町に合った方策を考えたい。



町民の移動手段として欠かせない公共交通（町営バス）

学校給食の時間・食事指導は適切か  
森田洋子議員

子どもの実態を大切に  
指導している  
寺西教育長

**森田** 子どもが給食時間内に食べられず悩んでいると伺った。

本町の学校給食の時間と食事指導は適切ななのか。

員が業務を担っている。教職員の事務は、最小限になるよう配慮している。今の仕組みで機能をしていると考える。現時点では、導入は考えていない。

**教育長** 小学校は、準備と片づけを入れて45分、中学校は35分だ。

児童、生徒の食の状況、体調等で量を調整している。もぐもぐタイムで集中して食べる。楽しく完食するため、一人一人の実態を大切に指導している。

**森田** 文部科学省が7月31日に、教員の負担軽減のため、給食費の公会計化をきめた。本町の現状と導入をどう考えているか。

**教育長** 各小学校に配置している学校事務補助員が、中学校は町の臨時職



# 担い手への農地集積支援を 充実せよ

川口耕司議員

## 農地を守る観点から今後検討 したい

西垣町長



川口耕司議員

実効性のあるプランの策定に向けて全町で進めていきたい。

**川口** 担い手規模拡大促進事業を活用した、担い手への農地集積支援はどうか。

**町長** 27年度対象者7件、交付額2876万円、28年度が10件、948万円、29年度10件、191万円、30年度は13件、539万円だ。

**川口** 機構に手を挙げて利用権設定を行っている、認定農業者以外の方にも支援を行ってはどうか。

**町長** 25年に町全域を対象とする人・農地プランを策定した。27年には岩常、小羽尾、大谷、白地の個別プランを策定した。今後は、地域が必要とする支援が受けられるよう体制づくりを後押しし、

**町長** 対象者の拡大については、地域の農地を守るため頑張っている中小規模の農業者を支援する観点から、今後検討していきたい。

**川口** 新規就農者の確保、育成にあたって、今後新たな増員を図るための計画はどうか。

**町長** 新規就農者を増やす取り組みとして、定住相協会などに参加し移住者の確保、地域の担い手などを対象とした説明会、町独自の支援策として農業大学の学費などの支

援や、就農から5年間に  
ついて民間住宅の家賃を  
2分の1助成の制度、農  
地の賃借料の全額助成な  
ど、新たな就農につな  
がる取り組みを行ってきた。  
今後も、町内外からの  
就農者の掘り起こしをし  
ていきたい。

**川口** 31年度産として鳥  
取県育成の新品種、星空

舞の販売が始まる。  
今後、生産者の所得向  
上につながると思うがど  
うか。

**町長** 本町では、19件の  
農家が14・67ヘクタール  
の作付けを行っている。  
鳥取県を代表する品種

になるよう星空舞のブラ  
ンド化を高め、関係機関  
が協力して、高い価格で

販売できる仕組みをつく  
っていくことで、生産者  
の意欲向上と所得の向上  
につながることを期待し  
ている。



ミニトマトを収穫する新規就農者（牧谷）

### 町営住宅に連帯保証人は不要

田中克美議員

### 連帯保証人は求めたい

西垣町長



田中克美議員

**田中** 来年4月以降は、連帯保証人の資格を厳格にすることが必要だ。なり手は一層不足する。

**町長** なり手不足にならないとは言いつれない。

**田中** 来年4月1日の改正民法の施行を機に、連帯保証人を見直すべきだ。

**町長** 連帯保証人は求めたい。

**田中** 保証業者を活用することは、低額所得者の救済にならない。

**町長** 入居者の選択肢が増える。

**田中** 国は、標準条例案から保証人を削除した。町も連帯保証人規定は削除することを求める。

**町長** 連帯保証人は、債務保証、滞納の抑止、入居者の支援や連絡の役割を果たしている。連帯保証人の免除規定を定めたい。

### 同性パートナーシップ制度を

田中克美議員

### 啓発を先に取り組む

西垣町長

**田中** 性的指向には、自分とは異なる性に引きつけられる異性愛、自分と同じ性に引きつけられる同性愛、同性・異性のどちらの性にも引きつけられる両性愛、がある。

**町長** 世界保健機関が1990年、性指向は障がいではないとし、世界的に認識が改められた。日本でも、同性婚を認める意見が過半数になり、日弁連は今年、「同性婚を認めるべき」と意見をだした。

町長の認識はどうか。

### 個人番号カードの取得勧奨 やめよ

田中克美議員

### 強制するものではない

西垣町長

**田中** 国は公務員のマイナンバーカード取得を進めているが、対応は。

**町長** 正職員に取得勧奨している。

**町長** 町で判断した。

**田中** 組織を通じて取得勧奨し、所属部署が取得状況を調査するのは、事実上の強制になる。

**町長** 性的指向の多様性は、人権課題の一つだ。誰もが自分らしく生きられる社会を形成する、という観点で取り組む。

**田中** 同性婚が法で認められるまでの間、同性パートナーシップ制度を制定してはどうか。

**田中** 国の通知は、法的拘束力のない技術的助言であり、町が違う措置をとることも可能だ。

国が言うからやるのか。

**町長** 町が行う勧奨は、取得をお願いするというスタンスであり、何ら強制するものではない。

**町長** 偏見や差別を生まないよう、住民啓発を先に取り組みたい。



34団地245戸ある町営住宅（写真は岩本団地）

**田中** 連帯保証人の資力は問わないのか。

**町長** 資力は問わない。

**田中** 規則には連帯保証人を免除する規定がなく、条例の実効性がない。

**町長** 明文規定はない。実態に即して対応したい。

**田中** 条例には、優先入居の規定があるが、連帯保証人を確保できなければ入居できない。

**町長** 指摘の通りだ。

## 観光客の受け入れ増加を図れ

吉田保雄議員

## 増加に向けて、1市6町で協力

西垣町長



吉田保雄議員

**吉田** 環日本海の国々からの観光客も増えると考えられる。  
町の受け入れは。

**町長** 30年度は宿泊客数3万4905人で、このうち外国人は489人であった。

外国人の方の宿泊者数は増えている。

**吉田** 町は、高齢化、人口減が進み、地産地消の消費量が減っていく。

観光客の方々の増加を推進していくべきと思う。

町はどのように関わっていくのか。

**町長** 観光協会と連携し、マスコミ各社、旅行会社へのPR活動を行い、観光客誘致の観光協会の仕

掛け作りに補助金などを支援している。  
国外観光客では、県と共同で香港の旅行社へのPRを行っている。  
本年は体験観光事業者の方たちが、マレーシアでの誘致活動を予定している。

加えて、岩美町を含む1市6町の取り組みとして、広域観光に取り組みしている。  
この圏域の文化や風景が日本遺産に登録された。こうした歴史や文化を発信し、1市6町で広域観光に取り組んで、観光客の増加に努めていきたい。



浦富海岸でシーカヤックを楽しむ外国人観光客

## 獣害防止柵の運搬に助成を

吉田保雄議員

## 助成は県や国の条件で

西垣町長

**吉田** 高齢者の皆さんが農作物を作ろうという意欲や、健康対策を兼ねた農作業を支援するため、獣害防止柵の運搬を助成できないか。

**町長** 高齢の方々が、生きがいや健康づくりのために農作業をされているのは理解しているが、一定の広さがある農地を対象に、県や国の助成条件に沿った形で対応している。

## ふるさと納税を増やす努力はどうか

吉田保雄議員

## 多様なPRや便利な決済に努めている

西垣町長

**吉田** ふるさと納税を増やす努力が必要と思うがどうか。

**吉田** ふるさと納税の返礼品として、町内産品が出ていき、ふるさと納税が増えるよう考えてはどうか。

**町長** 各方面でのイベント等でふるさと納税のPRを行い、身内や知り合いにもお願いしている。

また、多様な決済システムで利便性の向上に努めている。

**町長** 町内産品を売り込む機会なので、町内業者の方には新たな返礼品の積極的な提案を期待している。

**(株)東浜が減資されてから補助すべき**  
杉村 宏議員

**経営の安定を図る**

西垣町長



杉村 宏議員

企業に投入することは、町民全体にとって不合理な理解や解釈も出る。

**町長** 瑞風のお客様や観

光客などへの食事の提供、町の情報発信、地元雇用の拡大、地産地消に努め、瑞風とセットでJR西日本が行うPRやマスコミ等の取材に数多く取り上げられ、町の知名度とイメージを高めた。

東浜の経営の安定を図りたい。

**杉村** 経営陣や株主などの責任を示していただきたい。

**町長** 減資は話し合われていない。

**杉村** 株式会社東浜への経営支援補助金で1020万円を支出する。町行政が設立に関し依頼した経緯はあるか。

**町長** 瑞風が東浜駅に停車することが内定した27年、東地区自治会へ協力要請した。

**杉村** 東浜の設立・運営は、地域の方々が地域振興を目指し、貴重な投資をした。

債務超過の全額補填は、そもそもの有志の方々の本意に背く。そして、町財源を民間



トワイライトエクスプレス瑞風と東浜レストラン「アルマーレ」

**トーマツは組織として関わったのか**  
杉村 宏議員

**組織として関わっていない**

西垣町長

**杉村** 株式会社いわみ道の駅出資金(買参権)が返還され、出資金返還金が財産収入にある。

**杉村** トーマツは関係なしと明確にすべきだ。

これは債権の返還だ。監査法人トーマツは適切と判断したと町行政は説明してきたが、その説明にこの法人は組織として関与しているか。

**町長** 何ら問題ない。トーマツという名声やお墨書きをもって、あたかも議會を執行部の心象に誘導してきたことはない。

**町長** トーマツは組織として関与していない。

**杉村** 町民の財産を適切に管理され続けてきたとしか言いようがない。

**町長** 見解の相違だ。

**救急対応できない頻度は**

杉村 宏議員

**年1回あるかないか**

平井病院事業管理者

**杉村** 岩美病院での救急外来診療が困難な場面は、近年の3年間ではどの程度あったか。

**病院事業管理者** この3年間ほとんどない。年に1回あるかないかだ。

## 本町にジビエ解体処理施設を

升井祐子議員

## 民間の運営希望には支援を 検討したい

西垣町長



升井祐子議員

**升井** 集中的な豪雨が増加している近年、鹿の食害により山肌が荒廃すると災害の危険性が増す。

土砂災害が発生した場合の対策費は億単位になるが、予防的に鹿の捕獲に予算を投入をしないか。

**町長** 奨励金のかさ上げという部分で力を入れている。

**升井** 県の鹿の捕獲数は、十年間で、約32倍に急増、被害は農作物や森林への食害の他、ダニによる健康被害や自動車事故も発生している。

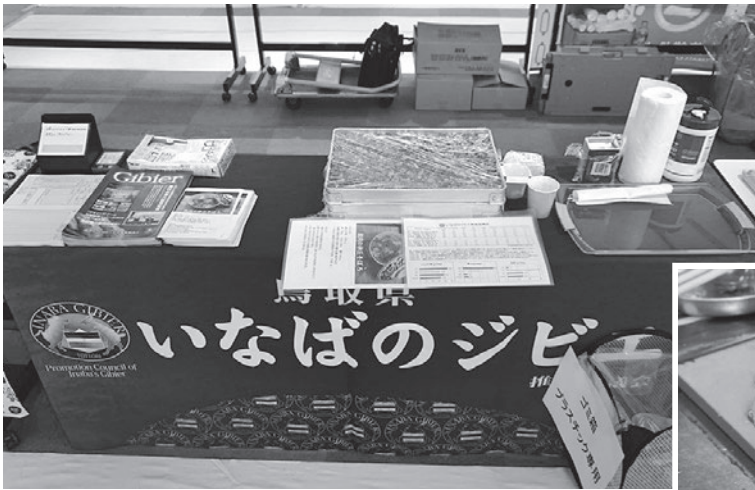
**町長** 鳥取県でも年間9000頭以上の捕獲目標を立てているが、本町の捕獲目標は。

**升井** 隣接する町村との連携は考えているか。

**町長** 現在は行っていない。

**升井** 産業が少ない岩美町だからこそ、ジビエの解体処理施設を造るべきだ。

**町長** 狩猟者や民間団体などが自ら解体処理施設を設置し運営の希望があれば、支援を検討したい。



ジビエの展示会



調理中

## 災害別の避難所と経路は周知 済みか

升井祐子議員

## ハザードマップを 全戸配布する

西垣町長

**升井** 自主防災体制は、どこまで進んでいるか。

**村島総務課長** 災害時等要配慮者登録台帳と個別支援プランなど多くの地区で作成が完了。

**升井** 作成済みの住民からも不安の声を聞いている。

災害の種類による避難場所や避難経路は、周知徹底されているか。

**町長** 避難所を示す看板、ハザードマップの全戸配布を行う。

地域では一時避難所の選定と情報共有をお願いしたい。

**升井** 重油、化学薬品、農薬などの管理は。

**町長** 消防局が定期的に立ち入り検査をし、管理

をしている。

**升井** 救護物資はどの程度あるのか。

**町長** 備蓄は一日分。不足の場合、県と連携する。

**升井** 各種団体との日頃の打ち合わせは。

**町長** 機会を捉える中で、連携も考慮している。

**升井** 備蓄は消費期限内に有効活用できているか。

**町長** 町主催イベントなどで活用している。

# 挑む 議員と議会の 自己改革



## 特別委員会で 議会活動の在り方を検討

議員報酬の議論から議会活動の在り方の検討に発展

町は26年、町長等の特別職の報酬審議会を制定しました（委員は公募1人含めた5人）。議会は翌年、議員報酬を同審議会に委ねることを全員一致で決めました。

前期議会は改選目前の昨年6月、審議会に諮問しました。審議会は町議選後の昨年11月、報酬改定を足立議長に答申しました。内容は、報酬を月額1000円、手当を0.05月分引き上げるといっものでした。

足立議長から、新たに選出された5人の議員が考える時間が必要、議員報酬について議論する機会を持つてほしいとの提起がありました。

昨年の12月議会は、①答申への対応を決める、②議員報酬について認識を深める―この2点を目的とした議員報酬等調査特別委員会を設置しました。

特別委員会は、4回の議論で答申への方針を決定しまし

た。その内容は、①答申を受け入れる（3月議会で条例改正を議決）、②しかし、当分の間、執行は凍結する―です。

議員報酬の議論を重ねる中で、認識は報酬問題を越え、議会と議員のあり方や町民との関係を追求しなければならぬという共通認識まで発展してきました。

こうした議論の発展をふまえて、6月議会において、議員報酬にとどまらず、広く議会活動の在り方を検討する特別委員会を立ち上げました。委員会は7月31日を皮切りに検討を進めてきました。

### 解除するか否か 11月に判断

特別委員会は8月、3月議会で答申内容に沿って改定した議員報酬の凍結について、解除するか否かを11月半ば頃に判断することを確認しました。

10月時点の経過報告及び検討課題を紹介いたします。

## 2年をめぐり

次期改選の1年前、2021年9月議会までに、目に見える成果をあげるよう頑張る。同時に任期最後まで充実のための努力を尽くします。

## 月2回をめぐり

2年の活動で成果をあげるためには、月2回は委員会を開催することが必要と判断しました。

月2回の間隔は、取り組みの意識と自覚を継続するうえでも、町の対応が求められる場合に背中を押すうえでも、意味があると思われま

## 検討は2本立て

交通費の取り扱いなど議会内部の問題に関わる事柄と、議会の公開や住民参加、議会の質的向上を図る取り組みなど、町民と議会の関係の改革に関わる課題の検討に継続的かつスピード感も持って向かうこと―議題を2本立てにして議論することになりました。

## 1期議員の勉強会を10月から実施

9月30日の委員会は、1期目の4議員を対象に、「議員必携」(全国町村議会議長会編)の勉強会を、10月〜来年2月にかけて開催することを決めました。

勉強会は、正副議長、2常任委員長及び副議長を助言者に行います。

## 議会放送の拡充を検討中

住民に開かれた議会に関する課題を優先して検討していきます。

現在は本会議の一般質問と全員協議会の協議事項の録画を、岩美町チャンネルで土日の午前、夜に放送しています。これを、放送する会議をどこまで広げるか、生放送も行うか、インターネットを活用するかなどの検討に入っています。

体制や経費など新たな問題も見据えながら、検討を進めます。

議会報告会の実施についても検討中です。

常任委員会が行なってきた諸団体との意見交換会も含めて、さまざまな形態を検討することになります。

## 検討する課題

〔前々期の議会改革で今後引き継ぐとした課題、今期議会で議員から提起された課題などを、委員長が8月の委員会で整理・提案したものです。〕

### 〔1〕住民に開かれた議会

#### ―議会の公開、住民参加

- 本会議、全員協議会、常任委員会、議会運営委員会の放映(岩美町チャンネル、インターネット、生放送、録画放送)
- 一般質問(録画放送)を質問者単位で録画予約
- 議会だよりの編集・発行
- 会議録の早期作成
- 全員協議会、常任委員会、議会運営委員会の会議録作成と公表手段
- 議会ホームページの充実
- 議案・説明資料の公開
- 所管事務調査の報告書の公表

- 議会の会議の傍聴
- 休日の議会開催
- 議長・副議長選出過程の公開
- 公聴会
- 議会報告会

- 住民との意見交換会
- 子ども議会
- 学校への出前報告会
- 会議場・会議室のバリアフリー化

### 〔2〕議会の議論を

#### 活発にする仕組み

- 議員間の討論(本会議、委員会)
- 反問権(本会議)
- 常任委員会の設置数及び委員の重複

### 〔3〕行政監視と

#### 政策提起の取り組み

- 検査権(自治法98条、調査権(法100条、専門的知見の活用(法100条の2)、常任委員会の調査権(法109条)などの活用
- 参考人制度の活用
- 一般質問の充実
- 議案審議、決算審査にあたっての提出資料の充実
- 出資団体の事業報告の配布
- 地域の改修
- 地域づくりや行政施策に対する議会として提言、条例化などに取り組む

### 〔4〕質問・質疑の力量

#### 及び調査能力の向上

- 議会図書室の充実

- 研修会参加の機会を増やす、予算の増額
- 議会事務局の取り組み

### 〔5〕その他の課題

- 災害対策に対する議会の役割と対応
- 議選監査委員選出の当否
- 議員報酬・政務活動費
- 政治倫理条例の制定

### 〔6〕議会基本条例の制定

- 〔1〕～〔5〕の取り組みの成果として基本条例を位置付ける(基本条例先にあるべきではない)

※公費支給対象となる活動、対象とならない活動の分け方を検討します。

## 声をお寄せください

期の浅い議員も、期を重ねた議員も、初心にかえり改革に挑戦する決意です。検討・実行の課題その他について、町民のみなさんの率直なご意見・ご提案をお待ちしています。連絡は、表紙の議会事務局へお願いします。

橋本さん・浦富・60代

①同好会の活動。研修会。図書。②広い通路でゆっくり歩くことができる。調理室の台の低いところは、入り口に近い方が使いやすいのではないかと。③口、祝日等も利用できるようにガラスで明るい外からの目線で、フィルムをはることも必要。

浜部健一さん・網代・80代

①カラオケクラブでするので、スムーズに唄がうたえるように。②とてもつつくしく、きれいですばらしいと思う。③公民館を町民の皆様たくさん利用する。

浜田達子さん・網代・70代

①センスアップ大学の時。若美町母子会等の研修。②何もかもせいたくできていて本当に素晴らしいなと思います。若美町民としてほこらしいです。③それぞれの部門での町民の利用を期待しています。

武田弘子さん・浦富・80代

①たくさん本を読み、勉強します。②立派にできました。若美町民としてうれしく思います。

# 新しい中央公民館・図書館オープン 内覧会で聞きました。

名前・地区・年代  
①何をどのように利用したいですか。  
②見学した感想をお願いします。  
③その他（例えば期待すること）

武田榮文さん・浦富・80代

①今後、図書館など利用させていただきます。②図書館が大きくなりました。

匿名さん

①踊りの練習する時、リハーサル室の力ガミが大変良かったです。調理室を使って調理したい。



堀江富美代さん  
浦富・60代

①料理教室。図書館。エクササイズ。②空間が広くとって、おちつきます。

匿名さん・浦富・60代

①図書館。②いわみんホールがとても広くてよかった。

中村有利さん・東・30代

①図書館の通帳を使ってみたいです。ホールの子どもがさわいでも安心の部屋があって、子連れにはいざというときに安心してホールが使えるのでよかったです。②設備の整った施設を使えるのが楽しみです。明るく楽しい雰囲気図書館で、図書館や本が好きなのにもなつてくれたら嬉しいです。(こんなステキな図書館ならなつてくれそう！)

多田伊公子さん  
本庄・30代

①図書館内で読書しやすくなったので利用したい。図書通帳も利用したい。②色々機能が充実して利用してみたくなりました。ホールの退避場所(子供連れが入れる所)が気遣いがあって良かった。

匿名さん・東・60代

①文化的な催しを期待したいと思います。図書の数を増やしてほしい。②調理室にロッカー(エプロンなど身につける)などがない。

中島美代子さん・東・60代

①孫たちと図書館を利用したい。②明るく、とてもきれいでした。いわみんホールのいすの色がすてきでした。

岸本みゆたん  
田後・50代

①音楽練習。ステージイベント参加(講演会等)に。②立派なきれいな公民館です。とてもいい印象でした。③ホール2Fの段差がこわい(高い)。案内が扉に書かれているものだと、開いているものだと、開いていると分かりにくい。扉を開けるのに押すのか、引くのか、引き戸なのか、非常のときは迷いそうだな。ステージ上手に通路がないのは使いつらい。外部のステージ機材の設置がしづらい。etc

## 編集後記

今号は議会活動の在り方検討特別委員会の報告を掲載しました。文字ばかりで、広報紙の常道をはずれた誌面ですが、取り組む気持ちをお届けしたいという思いでつくりました。取り組みのキーワードは数字の「2」です。2年、2回、2本ですが、その意味については、本文をぜひお読みください。

「継続は力なり」と言います。成果が目に見えない状態が続いても、あきらめず努力を継続すれば、飛躍する時期が必ずきます。しばらく議会の活動に注目してください。  
田中克美

## 議会だより調査特別委員会

委員長	田中 克美
副委員長	杉村 宏
委員	柳 正敏
委員	宮本 純一
委員	寺垣 智章
委員	吉田 保雄
委員	森田 洋子
委員	升井 祐子
委員	橋本 恒

議長 足立 義明

【発行責任者】